

Case : 247

ブレーキがかかった状態で歩きだそうとして、転倒しそうになる

場面の説明

ブレーキを解除せずに歩き出したため、身体が前に崩れて、転倒しそうになった



利用シーン	 移動  外出
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	 歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

ブレーキをかけ忘れる危険と同時に、外し忘れる危険もあるのだと気づかせてくれる事例です。ブレーキの形状には様々なタイプがありますが、移動しようとした時に指をブレーキレバーにかけると同時にブレーキが解除される機構の製品もあり、事故を予防する観点からは、そのような安全性の高い製品を選定することも大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：ブレーキの解除を忘れていた
- モノ：ブレーキの解除方法が簡単ではなかった
- 環境：正しい取扱いを教えてくれる人がいなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 247

ブレーキがかかった状態で歩きだそうとして、転倒しそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ブレーキを解除せずに歩き出したため、身体が前に崩れて、転倒しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ